



十月定例会（十三日）

兼題 「瓜」「魚」

五十音順

特は特選

石田きよし選

落鮎やカヤック下る熊野川

大崎石州

名月や障子に映ゆる松の影

太田黒幸風

語り合ふ今宵の月と天主閣

大森康正

そよそよと萩の揺れ合ふ堤かな

竹内雲泉

鰯雲コロナに失せる時の影

田中資凡

泥落とす鯀先照らす望の月

長池豆陽

特 七曜に疎くなりけり後の月

藤田紀潮

一匹も釣れぬ帰りや鰯雲

宮下ひかる

特 柚の径照らすのごとく烏瓜

森田光彦

特 階段を一步一步や秋の風

山縣秀雄

駿河より見上ぐる富士や鳥渡る

吉岡誠山



蔓たぐりつつ自然薯の齢読む

石田きよし